

事業名 平成19年度 家庭教育かるかも隊

趣 旨 加茂が大好きな子どもを育て、親子で加茂を良く知ってもらう
 実施主体 加茂市公民館家庭教育部会 かるかも隊運営委員会（市民運営委員による企画運営）
 参加対象 小学生親子が基本
 場 所 公民館ほか
 内 容

回	期日・時間	参加人数	事業名	講師等
1	7月25日（水） 9:30～13:00	30名	自然探検学び隊	下高柳トンボ園 今井 哲郎
	内容・方法	小学生とその保護者を対象に、加茂の七谷にある下高柳トンボ園で自然探検事業を実施した。そこに生息するハッチョウトンボを中心として昆虫の住める環境には、きれいな水、空気、土が必要であり、小さな生物は環境が汚染されても遠くまで逃げるができずに絶滅してしまう。その環境を守るために、昨年ブナの木を植栽した講師の今井さんのお話を聞きながら、下高柳トンボ園の自然の中で、親子でふれあいながら自然の大切さを学ぶことができた。		
2	期日・時間	参加人数	事業名	講師等
	6/12, 6/26 7/3, 8/7（火） 9:30～11:30	27人	昔話語り部養成講座（全4回）	長岡民話の会 「栃尾ろばたの会」様から数名
内容・方法	加茂に伝わる昔話の語りをこの講座で体験・習得し、語り部として活躍できる人を養成することを目的に開催した。テキストに加茂市保育会が編集した「加茂に残る昔話」を使用し、この中の1話を練習、最終回で全員が発表し合った。講座終了後はサークル「ほいねの会」をたちあげ、かるかも隊事業「加茂昔話の会」に語り部として初出演した。			
3	期日・時間	参加人数	事業名	講師等
	8月30日（木） 19:00～20:00	46人	かるかもお話し隊「加茂昔話の会」	昔話サークル「ほいね」
内容・方法	「昔話語り部養成講座」の修了生6人が、一人一話ずつ加茂の昔話を語った。一人一人が個性のある語り口調でジェスチャーを交えながらユーモアたっぷりに語った。会場となった民俗資料館の「いろりの間」では昔の雰囲気漂い、会を盛り上げた。参加した子供も大人も目を輝かせて集中してお話を聞いていた。			
4	期日・時間	参加人数	事業名	講師等
	10月26日（金） 19:00～20:30	33名	子育て講演会	本量寺保育園 園長 大森 蓉子
内容・方法	子育てで大切なこと、大事にしたいことなどについて、長年、保育されてこられた経験を基に、保育園の園長先生から、いろいろな事例をあげてお話をいただいた。その中で「絵本の読み聞かせ」の大切さについてもお話しいただき、次の事業の「絵本の読み聞かせ講座」の足掛かりをしていただいた。			
5	期日・時間	参加人数	事業名	講師等
	11/13～12/4 19:00～21:00	27人	絵本の読み聞かせ講座（全5回）	山ノ下図書館 司書 子安 洋子ほか
内容・方法	読み聞かせスキル講座を3回実施後、4回目は新潟大学教授から「生涯活動におけるボランティア活動の役割」についてのお話をいただき、最終回に読み聞かせボランティアとして活動している田上町の「田上サニープレイス」代表の古川さんからボランティア活動の体験談と読み聞かせの実演をしていただいた。修了生による「真冬のお話し会」を発表の場として計画中である。			

成 果 ・ 親子で一緒に体験することにより、新たな発見があり、親子のふれあいも深まり、よ一層加茂に愛着を持つことができる。
 課 題 ・ 学びの場を加茂に限定しているので選定場所や受入れ先に苦労している。
 問合せ先 加茂市公民館（担当 野村 直美） TEL:0256-52-1953